



平成12年11月20日
第51号
発行所 武蔵野新聞社
〒180-8557
TEL. 3700-3657

変貌する

二子玉川



玉川学園 池田良夫
二子玉川駅も改良工事で
エスカレーター付きの近代
的な装いに衣替えしました
が、今、近い将来に向かっ
て街が大きく変わろうとし
ています。

また、ニヶ所の都営住宅
の建て替えが進行中ですが
、間もなく公園住宅がエレ
ベーター付きでリニューア
ルされます。

又、玉川高島屋S南館裏
の駐車場には、タワービル
が五年後完成の予定で、さ
らに、大型プロジェクトが
目白押しです。

遊園地跡の再開発も、東
京都の認可も下り二〇〇八
年をめどに、周辺道路の整
備が始まります。

最終のプランはこれから
ですが、駅の東側も大きく
動き出しました。

東京の西の玄関「ニコタ
マ」は、どんな姿に変身す
るか楽しみです。



21世紀に伝えたいこと

玉川学園 澤田 茂

工用地区の道路は整然
とした区画です。町会長飯
田恭次氏の提案で、道路に
茶通りの名称を付けて道標
としました。

先人の方が幾多の困難を
克服して、郷土の将来のた
の造成した道路です。

この工事を完成させるま
では、幾多の労苦があり
ました。農民にとって農地
の減少は死活問題でした。

反対派は小学校に在学の子
弟を、仮寮室に移して猛反
対しました。その後、話が
付き、工用地区工事に着工
し、他の工区より早く完成
させました。工用地区の
道路は先人の「20世紀の
贈りもの」です。

わがまち 新世紀に向けて

生まれかわる商店街

玉川学園 上條俊男

「明かるく安心して歩ける
潤いのある街」を目標に進
めて来たショッピングアロ
ムナード整備事業も、来年
三月には全ての道路が完成
します。バリアフリーを考
え、高齢者、身障者、幼児
が安心して歩ける道路にな
ることと願っています。これ
を機会に二十一世紀に向け
ていかにお客様に愛して
頂ける商店街をつくること
が出来ると、役員一同新し
い企画を立てているところ
でございます。

これからお客様に真心
こめたサービスに努めます
ので、用賀商店街をどうぞ
ご利用くださいませ。

グリーンベルト

玉川学園 藤本めぐみ

この二、三年で瀬田の街
から緑（樹木）がずいぶん減
ってしまいました。長い年
月を経て育ってきた木が伐
採されていく様を見ると心
が痛みます。私はよく瀬田
周辺のウォーキングを楽し
みますが、自然と足が樹木の
多い道へ向いていくのに気
が付きません。瀬田三丁目の
榎、世田谷美術館中庭の桐
、新島堂文庫の銀木庫、五島
美術館の杉、野毛の蕨、美
術館の杉、大きな木との出
合いは格別。セメントリ周辺
から上野毛あたり、等々力
田園調布までのグリーンベ
ルト。この豊かな緑が失わ
れない事を願っています。

住宅地の無公害農業

玉川学園 高橋浩一

私がまだ子供の頃、世田
谷にはたくさん畑があり
ました。しかし、それから
二十数年経ち、以前あった
緑や畑が年々減少してい
き、住宅密集地の片隅に追
いやられています。この大切
な緑を残して行きたいと思
い、数年前から農業に従事
しております。

わが家では、農薬、化学
肥料をなるべく使わずに、
有機肥料で栽培しております。
しかし、住宅密集地の
中での牛糞、豚糞といった
堆肥の使用は、少し臭いが
きついため、皆さんにはご
迷惑をおかけしております
。が、味は最高です。ぜひ
一度、味わってみて下さい。

浮世ぶー 永田むら裏おもて

米奇 鈴木武一

菊と紅葉をやりすごし
日暮れが急に早くなり
年の瀬ソツと響いて来る
不況政治のかさなりで
選挙にたりの過ぎた夏
惜しい方が下出されずに
まさかの人も落ち過ぎて
カズノ武党ゲツと激り
バラック内閣サミットで
大忙しの舞台うら
何とかが格好つけてから
外国訪問 アッチ コチ
外交辞令でお上手に
いなされたような報道陣
臨時国会ボウ読みで
どうやらサツとかわした
新聞支持率 急落で
チョイとガツカリ皆の衆
次は通常国会だ
神の国とはカミ（糸）の国
破れ陣子のスキマ風
国勢調査もすんど、た
御物価も横ばいだ
此処でボナス懸やしてよ
父さん背広つくろかナ
母さんパーマかけよかナ
ナインで話も出るように
不況不景気もう飽きた
空も泣いてる ゼロ金利
低空安定 マナ政治
ウツカリ駄目だ シッカリだ
担当皆さま頼みます
清正予算もお甲斐に
株も花火であげて呉れ
ガン張れツギ党の三兄弟ッ
北の有珠山はじまりで
みなみ伊豆沖大噴火
全員ヒナンの島もある
出番だッ 神様ア鎮めてよ
二礼三拍手かしわ手ポン
正式参拝おれがいだー。
(小さい声で おまじない)

ひろば 希望の方は出張所においてありますので。

回覧

郷土紹介



古民家 長崎家住宅

現在は 区立岡本公園内に建っている為、瀬田との縁が少し薄くなった感がありますが、この茅葺屋根の古民家は、元、瀬田の長崎孫好氏所有住宅です。

この建物は、長崎氏より昭和五十二年に世田谷区に寄贈され、区の有形文化財第一号として当地に移築されたものです。

昭和五十四年七月から復元工事が始まりましたが、三ヶ月後の十月十九日、東京地方を台風二十号が直撃、強い南風に煽られて、荒木田壁まで出来ていた建物は無残にも倒壊してしまいました。その様子は翌日の各

地域とともに

戸板中学校 校長 戸部英貞

用賀駅東口を出て、中町通り方面に向かい、用賀神社脇の坂を上ったところに我が戸板中学校・戸板女子高等学校があります。

この地に移転してきてからもう八年経とうとしていますが、地域の皆様には防災訓練や敬老会の折りに施設を提供しているだけで、日頃お世話になっていることをお返しするに至っておりません。そういう点では本校は新参者であるわけですが、本校も平成十四年には創立百周年を迎えます。明治三十五年に裁縫学校としてスタートし、現在では用賀に中学・高校、港区三田と八王子には短大を有する学園にまで発展しました。

紙新聞が大きく報道いたしました。この様なアクシデントにも見舞われましたが関係者の努力により、工事は再開され、翌五十五年十二月、岡本公園民家園として一般公開の運びとなりました。

当家は江戸時代、百姓代として村役人を勤めた家系ですが、その終本家の長崎家は、小田原北条氏の家臣で、今から四百有余年前の永祿時代、瀬田に居住し、江戸開府後は彦根藩世田谷領の有力な主として瀬田村の開発に尽くしました。

又、行善寺は、この長崎氏の祖が小田原にあった道宗寺を当地に移し、初代の法号を寺号にしたとの事です。



(飯田)

教育改革云々という言葉

が連日、新聞紙面やテレビを賑わしていますが、本校も百年近い歴史にあぐらをかくことなく、私立学校としての教育改革に取り組んでいます。その一つとして、本校で催す講演会や講習会に皆様をお招きし、百年にわたり積み上げてきた教育財産を少しでも地域に還元することを、計画しております。

どうぞよろしく

地域に密着した私立学校であることを目指しておりますので、今後ともよろしくお付き合いください。



懐かしき想い

菅原三郎 伊藤英子

「節の西北早稲田の杜に」と謳歌され続けた東京山の手で私は育ちました。

リーフ戦最中は漫刺とした若人の活気溢れる街でした。又、神楽坂の若者は美しく憧れでした。緑日には夜道を歩くのが、とても楽しかったです。

ある日突然、雪の降り積った朝、二、三六車件が起こり、驚き、震えたものでした。

やがて第二次世界大戦となりました。防空壕への出入りを繰り返し、遂に私の故郷牛込は焼きつくされしました。只、茫然と立ち竦みました。

スポーツ

空き巣にご用心

最近、用賀出張所地区でも一般家庭や事業所に侵入する泥棒、中でも、ピッキングによる空き巣ねらいが急増しています。錠の強化を考えてみた、いものです。

コンサートのお知らせ

中高生バンドや小学生のダンス、ピアノ演奏など、子どもたちの音楽活動発表の場として、『パークサイドクリスマスコンサート』を開催します。12月22日(金)の正午から、上用賀アートホールにて。

同窓会のお知らせ

京西小学校の同窓会が、12月9日(土)の午後2時から同校の体育館で開かれます。



その後何年も、住むべき土地を探し求めて、やっと上用賀に移り着く事が出来た。あれから半世紀になります。

わが故郷

この地域は、先代の方々の努力で区画整理が整っており、とても有難い事でした。その後、重宝が舞い上っていた畑にもボツリボツリ家が建ち始めました。水道の必要にせまられ自己負担で水道管を上用賀に初めて引き込み、続いてガス本管を引きました。やっと文化人になりました。

用賀小が新設され、児童館も出来ました。

今、この地に育つ子供達の故郷が、いつまでも温かく慈愛し続く事を願っています。



本号は「わがまち新しい世紀に向けて」というテーマに致しました。

東京の西の玄関「三子玉川」も変身、楽しみです。

先人の方々の20世紀への贈り物の茶通り。

明かるく安心して歩ける潤いのある町、用賀商店街。21世紀へ向けての都市農業のあり方、有機肥料での栽培も苦勞も多いと思います。味わってみたいですね。街の緑の減少には心が痛みます。

立冬も過ぎ21世紀は目前、変化の激しい20世紀でした。私達は「ひろば」をより良いミニコミ紙に致したいと願っています。(大坪)